

# 「長野県水道事業広域連携推進協議会」の設立について

## 1 目的

本格的な人口減少社会を迎え、水需要の減少に伴う経営環境の悪化への懸念、施設の老朽化や事業の担い手不足などについては、規模の大小に関わらず県内の水道事業者共通の課題となっている。

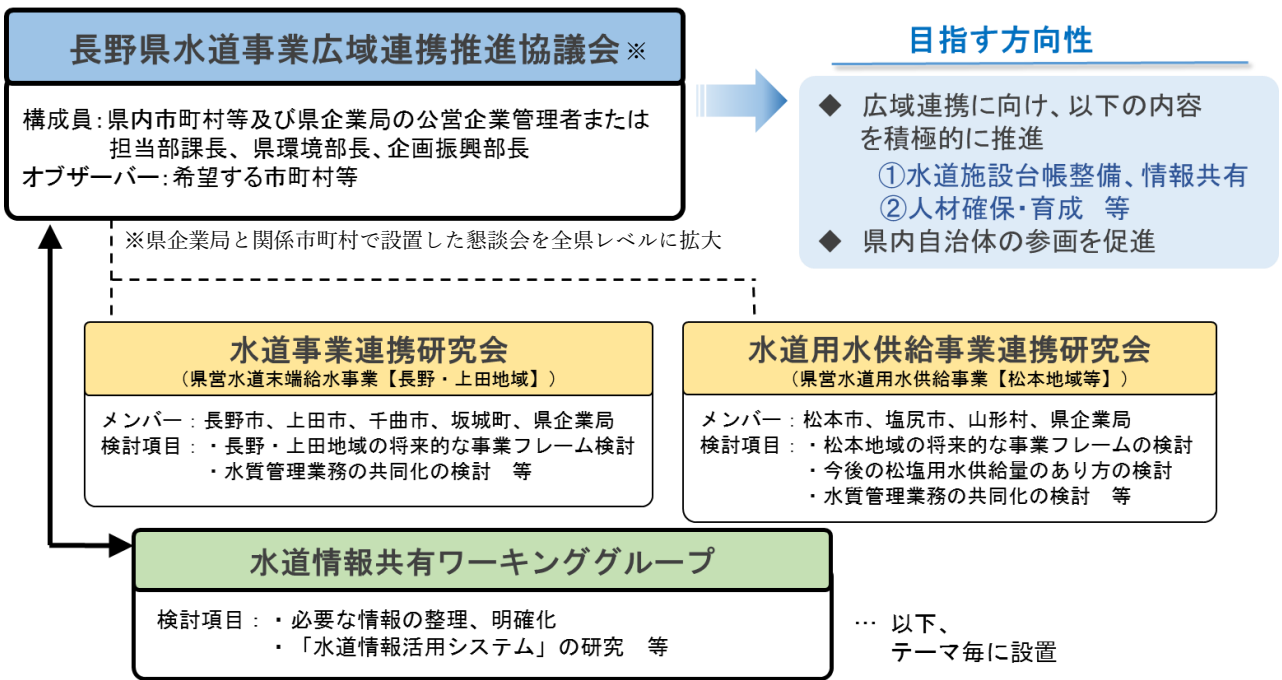
そこで、平成 30 年 12 月に成立した改正水道法も踏まえ、持続可能な水道事業経営の体制づくりに向けて、広域化・広域連携の推進や将来的な水道のあり方等に関して検討を行う。

## 2 所掌業務

県内の水道事業における広域連携の取組の方向性及び進捗状況等の確認・共有



## 3 組織体制



## 4 今後の取組予定

- 設立日 令和2年10月12日
- 参加団体
  - ・市町村(構成員:52、オブザーバー:24)
  - ・企業団(浅麓、佐久、上伊那広域)
  - ・県(企画振興部、環境部、企業局)
- 取組内容
  - ▶ 実務者によるワーキンググループで全県的な課題を検討 → 協議会で情報共有
    - ◀ 検討項目案 ▶ ① 水道施設台帳の整備(電子化)と情報の共有
    - ② 人材の確保と育成
  - ▶ 地域研究会において、各地域の実情に応じた広域化・広域連携を検討